

DAIKUEI

Vol.95



一般
社団法人

大阪空気調和衛生工業協会

機関誌 第95号(夏季号)

〔目 次〕

| | | | |
|-------------------|----|-------------------|----|
| 巻頭言（北村広外志会長） | 1 | 憲法施行記念式で協会・木村氏受賞 | 12 |
| 第51回 定時総会を開催 | 2 | 第1回フットサル大会を開催 | 13 |
| 令和6年度 事業計画 | 4 | 「優秀建設施工者」で協会推薦者受賞 | 14 |
| 令和6年度 理事業務分担 | 5 | 青年部会・なでしこ設備会活動だより | 14 |
| 専門委員・青年部会等の紹介 | 6 | 空調設備ニュース | 16 |
| 設立50周年記念式典・祝賀会を開催 | 7 | 衛生設備ニュース | 20 |
| 新入社員研修を実施 | 8 | ボウリング大会を開催 | 24 |
| 日空衛 第76回定時総会を開催 | 10 | 告知板（賛助会員募集・行事予定） | 25 |
| 日空衛「実践スローガン」 | 11 | 暑中ご挨拶（会員・賛助会員一同） | 26 |
| 日空衛 近畿支部会を開催 | 11 | 編集後記 | 28 |

（表紙写真）

夏の風物詩 なにわ淀川花火大会

淀川花火大会は、水都大阪を流れる淀川とわが街をこよなく愛する地元ボランティアスタッフが地域住民等からの寄付によってのみ費用を賄い、「企画・運営・実行」を担う「手作りの花火大会」。

誕生は平成元年。「平成淀川花火大会」として17年間、なにわの夏の風物詩として恒例となってきたが、平成18年からはオール大阪の支援を受け、名称も「なにわ淀川花火大会」と改め、より一層の大阪の活性化を目指すとしている。

ご

挨拶

拶



会 長 北 村 広外志

会員及び賛助会員の皆様には、日頃より当協会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

まず、はじめに、本年1月1日に発生しました能登半島地震により被災された方々、今なお、避難生活を余儀なくされている皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

国内においては、ウクライナ情勢の影響もあり、エネルギー危機や物価高騰等が国民生活を直撃するとともに、我が国の経済は、外需の大幅な減少等により、厳しい状況が続いておりましたが、経済対策や補正予算等の効果が相まって、株価の高値や賃上げ等、明るい兆しがみられるようになりました。

一方、建設業界においては、一部原材料不足等による資機材価格の高騰による影響があるものの、民間需要に支えられ、堅調な状況が維持されています。

そのような中、国土交通省は、令和6年度予算において、約5兆2千9百億円に上る前年度並みの公共事業費の確保を図るなど、社会資本の整備に寄与するとともに、安全・安心で豊かな国民生活の実現に資することが期待されるところです。

さて、本年4月から罰則付き時間外労働の上限規制が始まっており、「働き方改革」のより一層の推進が求められております。

そのためには、ICTの活用による施工の省力化技術の一層の普及や長時間労働を余儀なくされる現場における業務の効率化、合理化に寄与するバックアップ体制の確立等、長時間労働改善に向けた生産性向上と発注者、ゼネコン等の協力も必要であります。

そこで、昨年4月に日本空調衛生工事業協会が日本電設工業協会と共同で『適切な工期設定及び契約変更並びに「働き方改革関連法」の遵守に向けたお願い』を公表し、「働き方改革」推進に向け、公的発注機関や発注者、ゼネコン、各諸団体等への要請活動が展開されております。

日本空調衛生工事業協会近畿支部としましても、さる2月に、日本建設業連合会関西支部に対しまして日本電設工業協会関西支部と共同で「働き方改革関連法」遵守に向け、要望を行ったところです。

今後も、日空衛本部と緊密に連携を図りながら、関係団体と協力して「働き方改革」を推し進めてまいりたいと存じますので、会員各位におかれては、「働き方改革」のより一層の取組みをお願い申し上げます。

また、空調衛生工事業界としましても、生産性向上における先進的な取組を普及させ、「脱炭素社会」の実現に向けた省エネ・省CO₂の最先端技術を駆使した「ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）」の普及促進等、先導的役割を担い、業界としてのプレゼンスを更に高めていく必要があります。

そのためにも、当協会は、空調衛生工事業が魅力ある産業であることをこれからも発信してまいります。

最後になりましたが、会員及び賛助会員の皆様の益々のご発展とご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

第51回定時総会開催

「働き方改革」の一層の推進及び脱炭素社会の実現に向け、先導的役割を担う 令和6年度の事業計画・予算など決定



総会会場（全体）

挨拶する北村会長

一般社団法人大阪空気調和衛生工業協会の第51回定時総会は5月14日（火）、大阪市中島のリーガロイヤルホテルで開催し、諸官庁との懇談会、配管技能コンテストの実施、青年部会及びなでしこ設備会による各種研修事業の実施等、令和6年度の事業計画を決定した。

定時総会は定刻午後2時30分、林寿二専務理事の司会で始まり、総会出席者数が定款第20条の規定の定足数を満たしているため、本総会が有効に成立していることを報告した。

続いて、挨拶に立った北村広外志会長は、「働き方改革の推進には、更なるICTの活用と現場における業務の一層の効率化等が必須。また、脱炭素社会の実現に向け、ZEBの普及促進等の先導的役割を担い、業界としてのプレゼンスを高めていく。」と強調した。

定款第19条の規定により会長が議長に就任する旨を述べた。

定款の規定に従い、北村会長が議長に就任し、

北村議長は定款第26条の2の規定に基づき議事録署名人として、下記の両名を指名し、会員に諮ったところ全員異議なく了承したため、両名を議事録署名人に指名した。

議事録署名人 上杉 晴一
同 藪本 繁明

両名はこれを了承した。

続いて、議長 北村広外志は、本日提案の議案内容の説明について、議事進行の都合上、議事次第の順序を次のとおり一部変更したい旨申し出た。

第1号議案「令和5年度 事業報告の件」と第3号議案「令和6年度 事業計画（案）の件」を委員会ごとに説明し、次に第2号議案「令和5年度 決算報告の件」、第4号議案「令和6年度 収支予算（案）の件」は事務局より一括して説明を行い、その後、監事から監査報告を行った後に、議案ごとに順次諮っていきたい。

以上について議長が会員に諮ったところ全員異議なく了承された。

議事審議の経過と結果

第1号議案「令和5年度（事業報告の件）」

第3号議案「令和6年度事業計画（案）の件」

各委員会の担当理事が、議案書に基づいて事業報告の件、事業計画（案）の件をそれぞれ説明した。

総務委員会 平地秀行理事

経営委員会 森田 明理事

広報委員会 木村之彦理事

技術委員会 西岡 毅理事

労務委員会 福地文雄理事

第2号議案「令和5年度決算報告の件」

第4号議案「令和6年度（収支予算（案）の件）」

林専務理事は議案書に基づいて、第2号議案、第4号議案を説明した。

令和5年度正味財産増減計算書に基づく決算報告は

経常収益 計 44,603,046円

経常費用 計 43,044,126円

当期正味財産増減額 計 1,356,420円

正味財産期末残高 計 64,724,735円

となる旨を報告した。

次に、令和6年度収支予算（案）について、

経常収益計は、43,547,860円、経常費用計は、58,165,280円、予備費1,000,000円を計上した旨を説明した。

「会計監査報告」

金子達哉監事は、令和5年度決算報告について、会計に関する帳簿等関係書類を監査の結果、適正に処理されていることを認める旨を報告した。

北村議長は、前もって承認を得たとおり、第1号議案から第4号議案までを順次会員に諮ったところ、すべて全員異議なく承認された。

第5号議案「役員選任の件」

北村議長は、令和4年5月12日に就任又は再任した現役員及び令和5年5月16日に就任した現役員が定款第31条の規定により、本定時総会の終結の時をもって任期が満了するので、定款第28条の規定による新役員の選任を行いたい旨を告げ、そ

の選任方法を会員に諮ったところ、議長に一任されたので、議長は役員選考委員として次の4名を指名した。

不二熱学工業株式会社大阪本店 松本 晋一

三機工業株式会社関西支店 勝野 耕治

株式会社テクノ菱和大阪大阪支店 武田 和夫

三建設備工業株式会社大阪支店 永田 博巳

北村議長は、選考委員による別室での協議のため暫時休憩する旨を述べた。

小憩後、選考委員による選考結果を受けた議長は、新しい理事21名と監事2名の役員候補者を次のとおり発表した。

◇理事

赤松孝宏、上杉晴一、勝野耕治、河部和生、北村広外志、木村之彦、城口俊雄、武田和夫、

辻 武寿、永田博巳、西岡 毅、林 壽二、

平地秀行、福地文雄、松本晋一、若林尚史、

（以上再任）

綾目圭志、金子昌史、橋本 輝、藤原和明、

山口武男

（以上新任）

◇監事

金子達哉、樋口清一

（以上再任）

北村議長は、役員候補者について会員に諮ったところ、全員異議なく承認された。

以上で第51回定時総会の議事が全て終了したので、北村議長は、午後3時30分閉会を宣言した。

総会終了後、臨時理事会が開催され、会長副会長、専務理事の選任が行われた。

会長には、北村広外志理事が再任された。副会長3名には、城口俊雄理事及び若林尚史理事並びに河部和生理事が再任された。専務理事には、林寿二理事が再任された。また、理事の業務分担（5ページに掲載）が決められた。

令和6年度 事業計画

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(一社) 大阪空気調和衛生工業協会全般に関する事業

1. 50周年記念式典・同祝賀会の開催
2. 50周年記念誌の発刊

総務に関する事業

1. 総会及び新年交礼会等の開催
2. 叙勲、褒章並びに大臣表彰等の受賞候補、技能功労者等受賞候補者の推薦を行う
3. 会員従業員の福利厚生面の充実を図るため、スポーツ大会や各種行事を行う
4. 他の部門に属さない事業の運営を図る

経営に関する事業

1. 公共工事の直接発注拡大促進を図る
2. 事業推進のため、諸官庁との「懇談会」の開催、及び関係機関に対し建議陳情を行う
3. (一社) 日本空調衛生工事業協会近畿支部会長会議及び近畿支部会を開催し、情報や意見交換を通じて連携を深める
4. 新技術、新商品説明会等を通じて、会員及び賛助会員との交流の促進を図る
5. 建設業団体との交流を通じて情報交換や協力関係を図る
6. 配管、ダクト、保温保冷の三団体との連携を図る
7. 青年部会及びなでしこ設備会による各種研修会等を実施する
8. 社会貢献として、募金活動及び清掃活動を実施する

広報に関する事業

1. 機関誌「大空衛」を年2回発行する
2. ホームページの更新・充実により、情報発信を強化する

技術に関する事業

1. 衛生設備や空調設備の調査・研究、技術ニュースを発行する
2. 登録配管基幹技能者講習、登録ダクト基幹技能者講習の運営に協力する
3. 技能者養成及び未来の技能者育成を目指し、配管工、高校生・専門学校生を対象に、第14回配管技能コンテストを実施する
4. 配管技能検定試験の実技試験運営事務を行う

労務に関する事業

1. 労働災害防止及び労働安全衛生の意識高揚を図り、災害ゼロの明るい職場づくりを進める安全衛生大会を開催し、無災害の優良工事現場の表彰を行う
2. 労働災害の防止を目的に、安全管理活動の促進を図るため安全パトロールを行う
3. 大阪配管高等職業訓練校への助成を行う
4. (一社) 大阪電業協会と合同で新入社員研修会を行う

理事業務分担

令和6年5月

(一社)大阪空気調和衛生工業協会

| | | | |
|-------------|-------|-----|------------------|
| 会 長 | 北 村 | 広外志 | ダイダン株式会社大阪本社 |
| 副会長 総務・経営担当 | 城 口 | 俊 雄 | 株式会社大阪城口研究所 |
| 副会長 広報担当 | 若 林 | 尚 史 | 若林設備工業株式会社 |
| 副会長 技術・労務担当 | 河 部 | 和 生 | 須賀工業株式会社大阪支社 |
| 1. 総務委員会 | | | |
| 委員 長 | ※ 木 村 | 之 彦 | 木村工業株式会社 |
| 副委員 長 | 平 地 | 秀 行 | 鳳工業株式会社 |
| 理 事 | ○ 藤 原 | 和 明 | 東洋熱工業株式会社大阪支店 |
| 2. 経営委員会 | | | |
| 委員 長 | ○ 綾 目 | 圭 志 | ダイダン株式会社大阪本社 |
| 副委員 長 | 辻 | 武 寿 | 株式会社精研 |
| 理 事 | 武 田 | 和 夫 | 株式会社テクノ菱和大阪支店 |
| 3. 広報委員会 | | | |
| 委員 長 | ※ 松 本 | 晋 一 | 不二熱学工業株式会社大阪本店 |
| 副委員 長 | ○ 橋 本 | 輝 | ダイクウ株式会社 |
| 理 事 | ○ 金 子 | 昌 史 | 日比谷総合設備(株)関西支店 |
| 4. 技術委員会 | | | |
| 委員 長 | 西 岡 | 毅 | 株式会社朝日工業社大阪支社 |
| 副委員 長 | ※ 赤 松 | 孝 宏 | 高砂熱学工業株式会社関西支店 |
| 理 事 | 永 田 | 博 巳 | 三建設備工業株式会社大阪支店 |
| 理 事 | ○ 山 口 | 武 男 | 新菱冷熱工業株式会社大阪支社 |
| 5. 労務委員会 | | | |
| 委員 長 | 福 地 | 文 雄 | 柳生設備株式会社 |
| 副委員 長 | ※ 上 杉 | 晴 一 | 新日本空調株式会社大阪支店 |
| 理 事 | 勝 野 | 耕 治 | 三機工業株式会社関西支社 |
| 専務理事 | 林 | 寿 二 | (一社)大阪空気調和衛生工業協会 |
| 監 事 | 金 子 | 達 哉 | 株式会社三冷社西日本支社 |
| 監 事 | 樋 口 | 清 一 | 大阪ガス株式会社 |

(○)新任役員 ※業務分担の変更役員)

令和6年度 専門委員の紹介

安全労務専門委員

| | | |
|---------------------------|-------------------------|--------------------------|
| ○安全パトロール ○安全衛生大会の企画・運営 | 新原 辰美 (新日本空調(株)大阪支店) | 辻 高司 (日比谷総合設備(株)関西支店) |
| | 宮地 直人 (株朝日工業社大阪支社) | 堤 英治 (須賀工業(株)大阪支社) |
| | 稲岡 栄治 (三機工業(株)関西支社) | |

技術専門委員

| | | | |
|--------------------------|------|--------------------------|--------------------------|
| ○空調部会・衛生部会に分かれ、技術ニュースを発行 | 空調部会 | 益田 佳典 (ダイダン(株)大阪本社) | 辻 晴亮 (三機工業(株)関西支社) |
| | | 吉田 則章 (株朝日工業社大阪支社) | 山口 淳志 (高砂熱学工業(株)関西支店) |
| | | 岩見 康秀 (新菱冷熱工業(株)大阪支社) | |
| | 衛生部会 | 三輪 晃洋 (須賀工業(株)大阪支社) | 瀧口 佳典 (三機工業(株)関西支社) |
| | | 平野 匠 (株西原衛生工業所大阪本店) | 新保東輝彦 (株朝日工業社大阪支社) |
| | | 原田総一郎 (大阪工業技術専門学校) | |

広報専門委員

| | |
|-----------------------|------------------------|
| ○ホームページ管理、機関紙「大空衛」の発行 | 柗 彰 (株精研) |
| | 金谷 泰久 (日比谷総合設備(株)関西支店) |

経営専門委員

| | |
|------------------------------|-----------------------|
| ○経営委員会活動のサポート、府下市町村へ分離発注の陳情等 | 長元 伸吾 (ダイダン(株)大阪本社) |
| | 石原 真典 (株テクノ菱和(株)大阪支店) |
| | 池田 良照 (株精研) |

令和6年度 青年部会の紹介

会員 23 名

| | | |
|-------------------------|------------------------------|-------------------------------------|
| 会 長 | 長元 伸吾 (ダイダン(株)大阪本社) | |
| 副 会 長 | 佐野 文則 (株大阪城口研究所) | |
| 〃 | 岸田 佑介 (鳳工業(株)) | |
| 〃 | 大東 一弘 (不二熱学工業(株)大阪本店) | |
| 総 務 委 員 会 | 委員長 北川 朝史 (株西原衛生工業所) | 定時総会、安全衛生大会、新年交礼会の運営 |
| 実 務 委 員 会 | 委員長 佐野 龍 (若林設備工業(株)) | 研修会 (会員向け・青年部会向け) |
| 交 流 委 員 会 | 委員長 石原 真典 (株テクノ菱和(株)大阪支店) | 野球大会、ボウリング大会、フットサル大会の運営、レクリエーション活動 |
| 福 祉 委 員 会 | 委員長 土肥 孝輔 (株日設関西支店) | 募金活動、日赤等へ寄付活動 クリーンUP |
| 協 会 50 周 年 準 備 委 員 会 | 委員長 福谷 篤正 (新菱冷熱工業(株)大阪支社) | 50周年記念誌制作委員会への参画 50周年記念式典・祝賀会準備等 |

令和6年度なでしこ設備会の紹介

会員 13 名

| | |
|-------|---------------------|
| 会 長 | 伊藤沙也香 (株大阪城口研究所) |
| 副 会 長 | 岸田 莉央 (須賀工業(株)大阪支社) |
| 〃 | 川本 菜月 (株精研) |

設立 50 周年記念式典・祝賀会を盛大に開催

当協会の設立50周年記念式典が、令和6年5月14日午後4時半から、リーガロイヤルホテルで多数の来賓を迎え、約270人の出席のもと、盛大に執り行われました。

黙祷の後、北村会長の式辞に続き、近畿地方整備局長（中山宮繕部長代読）、大阪府知事（森岡

副知事代読）、大阪市長（青木建築設備担当部長代読）、日本空調衛生工事業協会藤澤会長から祝辞を頂戴いたしました。その後、協会の活動に貢献された役員、専門委員他、計32名に感謝状が贈呈されました。



記念式典風景



記念祝賀会風景

閉会にあたり、実行委員長の若林副会長から御礼のことばがありました。

式典終了後、午後5時半からの記念祝賀会には約300人が出席して開催されました。

城口副会長による乾杯の後、アトラクションと

して、ベリーダンス（発祥は、エジプトにおける巫女の舞）及びタンヌーラ（エジプト伝統旋回舞踊）を披露。出席者は、ダイナミックかつ華麗なダンスに終始見入っていました。閉会にあたり、河部副会長による一本締めで終了しました。

令和6年度新入社員研修を実施

経営者、先輩から幅広い知識習得



当協会は、毎年恒例となっております（一社）大阪電業協会と合同の令和6年度新入社員研修会については、コロナ前の状態に戻し、開催しました。

講師は、両協会所属会社の経営者や経験豊富な熟練社員、入社数年の社員が担当しました。

講義内容は、社会人に求められる基本姿勢からビジネスマナー、営業の方法、安全知識、熟練社員の体験談まで幅広い分野に及び、研修会に参加された新入社員は、諸先輩が語る講義に熱心に聞き入っていました。

業務ご多忙の中、講師として登壇下さいました皆様に厚くお礼申し上げます。

◇開催日時 令和6年4月8日（月）、9日（火）
両日のうち1日受講
10：00～17：00

◇会場 エル・おおさか南館5階南ホール

◇受講者数 91名（内当協会6社10名）

◇◇◇当協会からの講師（敬称略）◇◇◇◇◇

【経営者による講話】

（仕事を面白くするコツ、人間関係をうまくするコツ、将来を見据えて他）

新日本空調株式会社大阪支店

上席執行役員大阪支店長 上杉 晴一

【3～5年目社員の講話】

（仕事の紹介、入社～現在、現場で大変だったこと他）

三機工業株式会社関西支社

空調衛生技術1部技術2課 平野 皓巳

【営業に関する講話】

（普段の実務について、新入社員に期待すること）

若林設備工業株式会社

営業部課長 佐野 龍

【工事に関する熟練社員の講話】

（仕事のやりがい、体験した試行錯誤他）

不二熱学工業株式会社大阪本店

工事部工事第一グループ課長 小島 直人

日空衛 第76回定時総会を開催

働き方改革やカーボンニュートラル(CN)を推進



藤澤会長



日本空調衛生工事業協会（藤澤一郎会長）は5月21日、東京都千代田区の帝国ホテルで第76回定時総会を開催した。

冒頭、藤澤会長は、「理事会で決定した「空調衛生工事業のカーボンニュートラル行動計画」に基づき、CN推進へ向けての会員の一層の尽力をお願いする」と要請した。

総会では、令和5年度事業報告・決算報告に続いて、令和6年度の事業計画・予算を決定した。

このあと、令和6年度業界実践スローガンを原案通り決議した。

また、総会で役員を選任を行い、理事の一部交替に伴う第41期（令和6年度）の役員の仕事分担を決めた。

令和6年度業界実践スローガン

われわれ空調衛生工事業は、快適空間の創出と地球環境の保全を担う産業としての誇りを持ち、優れた技術と品質の確保及び「顧客満足度の向上」を最大の目的として、市場環境変化に対応する経営改革に取り組むとともに、空調衛生工事業界のプレゼンスを高めるため、一致団結して次のスローガンの実践にあたろう。

1. 生産性の向上、適正な工期の確保とともに施工現場の4週8閉所の拡大・定着を図ることにより、「働き方改革」を推進しよう
2. 健康で安全な労働環境づくりにより新4Kの実現を図るとともに、空調衛生工事業のイメージアップを図り、未来を担う多様な人材の確保・育成を図ろう。
3. 地球温暖化防止に積極的に取り組み、カーボンニュートラルの実現とSDGsの達成に貢献しよう
4. 直接発注（分離発注）等の適切な発注方式を推進するとともに、直接発注の案件についてはできる限り対応しよう
5. 建設業法の許可業種区分について、「機械設備一式工事」または「空調衛生工事」の実現を目指そう
6. 法令の遵守ならびに人権への配慮により企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう

日空衛 近畿支部会を開催

適正工期、働き方改革等日空衛の取り組み確認

日本空調衛生工事業協会（日空衛）の近畿支部（北村広外志支部長）は2月14日、大阪市中央区

のシティプラザ大阪で令和5年度近畿支部会を開催し、最近の日空衛の活動などを確認した。



支部会の会場全体



挨拶する
北村支部長

支部会には本部から高橋広幸専務理事を含め、団体・企業会員ら40名が出席。開会挨拶で北村支部長は、大要、次のとおり述べた。

◇昨年の支部活動では、近畿支部会長会議で、各空衛協会の活動について、活発に意見交換を行った。

◇近畿支部経営委員会と近畿地方整備局営繕部との懇談会では、『2024年4月からの時間外上限規制に対応した工期設定』、『技術者不足に対応した発注方式』、『総合評価方式におけるWLB推進企業への加点等の取組』等について、活発に意見交換を行った。・「働き方改革」推進に向け、日空衛等による発注者等への要望活動を受け、当支部も日本電設協関西支部と共同で日建連関西支部へ適切な工期設定等の要望を行なったところ。

◇会員においては、「働き方改革」の一層の取組をお願いする。

引き続き、日空衛・高橋専務理事が「最近の日空衛の活動について」と題して、主として、以下の取り組みなどを紹介した。

◇建設業の働き方改革

◇建設キャリアアップシステムの取り組み

◇建設分野における特定技能制度の概要

◇「監理技術者制度運用マニュアル」改正

終了後の懇親会では、来賓の国土交通省近畿地方整備局営繕部設備技術対策官の森田良次様から挨拶をいただき、日空衛・藤澤一郎会長の発声で乾杯し、支部活動について忌憚のない意見を交換し合い親睦を図った。



日空衛の活動を
報告する
高橋専務理事



活発な意見交換の懇親会

憲法施行記念式並びに表彰式

当協会から木村之彦氏が受賞

善行者と産業・福祉衛生・教育等各界功労者・団体を表彰する「憲法施行記念式並びに表彰式」が5月7日、大阪市北区の大阪国際会議場（グランキューブ大阪）で開催されました。

吉村洋文大阪府知事の式辞と日本国憲法前文の朗読、来賓祝辞に続き表彰式が行われ、

9の団体と369名が表彰されました。

当協会からは産業功労者・建設関係の部で木村之彦理事（木村工業㈱代表取締役）が表彰されました。

大阪府知事表彰を受賞した木村氏





第1回大会の優勝は（株）朝日工業社

| | | | |
|-----|----------|-----|------------|
| 優勝 | (株)朝日工業社 | 準優勝 | 高砂熱学工業(株) |
| 第3位 | ダイダン(株) | 第4位 | 須賀工業(株) |
| 第5位 | 新日本空調(株) | 第6位 | (株)西原衛生工業所 |

最優秀選手賞 朝日工業社 竹ノ下直樹 選手
 敢闘賞 高砂熱学工業(株) 横田 そら 選手

第1回フットサル大会は令和6年2月22日(木)に室内冷暖房完備のセレッソフットサルパーク福島にて開催されました。試合方式はランダムリーグ戦方式(1チーム5試合)を採用し上位6位チームで順位決定戦を行いました。全22チーム(総勢260名)で戦い、全試合が熱戦した1日となりました。

開会式で挨拶に立った河部副会長は「くれぐれも怪我のないように。歴史に残る第1回大会となるように。」と参加者らに呼びかけました。

開会式ではサプライズゲストとして「セレッソ大阪 森島社長様」にご挨拶いただきました。元日本代表でもあり Mr セレッソの異名をもつ森島社長様の登場で会場は大盛り上がりでした。

青年部 長元会長より「怪我に関しては十分気を付けること」として大会運営・注意事項の説明があり参加チーム全員の身が引き締まった後、試合が開始されました。

閉会式では林専務理事より優勝チームから第6位までのチームには優勝シャーレやトロフィー、表彰状等が授与されました。その後、森島社長よ

りいただいたサイン入りユニホームやセレッソ大阪のグッズ、選手のサインが当たる大抽選会を行いました。くじ引きは青年部 長元会長が行い全チームが一品当たるようになっており会場のボルテージが高まった瞬間でした。

そして、林専務理事より閉会挨拶もあり、大会参加者の健闘を称えられました。大会を通じ、正会員と賛助会員の交流の場として有意義な時間となりました。どうしても接触が多いスポーツの為、審判団によりラフプレーには厳しく対応をしていただきました。大会を終えて怪我人数はゼロで無事開催できました。

初めての大会でしたが審判団及び青年部会の皆様による運営・進行により円滑に進み、無事終了することができました。関係各位に心から感謝申し上げます。

怪我人ゼロにより引き続き第2回大会を開催したいと各チーム試合後のアンケートでも高評価をいただき、第2回大会開催を望む多くの声が届いております。



セレッソ大阪森島社長よりご挨拶



団体表彰優勝 (株)朝日工業社



河部副会長挨拶



大抽選会



個人表彰



青年部 長元会長 大会運営説明

令和5年度「優秀建設施工者」大阪府知事表彰

協会推薦の木下氏、立居場氏が受賞

大阪府の令和5年度「優秀建設施工者」表彰式が、令和6年2月7日に大阪府庁本館5階正庁の間で行われ、27名（熟練工部門17名・青年部門10名）が表彰され、当協会推薦の2人が知事表彰を受けました。

同表彰は、平成6年度から行われているもので、当協会、大阪建設業協会などの建設関連団体が配管工、ダクト工、熱絶縁工、鉄筋工、左官工、大工、電気工など各職種の優秀施工者を推薦し、大阪府が表彰しているものです。

式典では、大阪府知事表彰実行委員会を代表して大阪電業協会の告野常任理事が挨拶し、続いて森岡武一大阪府副知事が挨拶し、森岡副知事から受賞者27名に表彰状・記念品が授与されました。

当協会から推薦した関西配管工事業協同組合所属企業の(有)朝倉設備の木下秀作氏（配管工）が熟練工部門で、同協会所属企業の(有)朝倉設備の立居場陵氏（配管工）が青年部門で、それぞれ大阪府知事表彰を受賞しました。



木下秀作氏（熟練工部門）



立居場陵氏（青年部門）

青年部会・なでしこ設備会 活動だより

青年部会 日本赤十字社に10万円寄付

協会青年部会（長元伸吾会長）は、協会行事や部会活動を通じて募った10万円を日本赤十字社に寄付しました。

この日本赤十字社への募金活動は「何らかの活動を通じて社会に貢献したい」という青年部会の発案で行われているもので、今回で15回目です。



募金を手渡す森田委員長（右）



歓談風景

3月14日、当協会経営委員長の森田明理事と長元会長他2名ら青年部会が大阪府中央区の日本赤十字社大阪府支部を訪れて寄付しました。

贈呈式では、森田委員長から大江桂子事務局長に寄付金目録が手渡された。歓談では、森田委員長は、不安定な世界情勢の中、活動に尽力されて

いる日赤関係者に対し、敬意を表するとともに、「能登半島地震の被災者支援等で有効に使って頂ければうれしい。」と述べた。それに対して、大江事務局長からは、「私達の活動は皆様の応援があって成り立っている。毎年寄付を続けて頂き、本当に心強い。」と感謝の言葉を述べました。

青年部会・なでしこ設備会合同で施設見学会を実施

@滋賀県湖南市 TOTO滋賀工場

令和6年3月6日(水)に青年部会となでしこ設備会合同の見学会を実施しました。今回は、TOTOグループにご協力いただき、衛生陶器の生産拠点である滋賀工場を訪問させていただきました。

こちらの建物は工場全体が見学を意識したつくりとなっています。座学にて、TOTOグループの歴史、衛生陶器の製造工程について学んだ後に工場を見学しました。陶器は20種類以上の天然素材を原料としていますが、原料と水を細かく粉碎し、泥漿(でいしょう)が作られる工程から、成形工程、焼成工程、検査工程、組立工程と一連の流れがわかりやすくレイアウトされており、ものづくりを理解しながら、見学することができました。

2012年に稼働された新西棟は高効率空調設備の導入や太陽光発電パネルの設置、LED照明の採用などにより、従来の工場と比べて大幅なエネルギー削減に努められています。モデル工場として、環境性能に優れた最新の省エネ技術を導入されており、その取り組みが高く評価され、省エネ大賞省エネ事例部門において最高賞の「経済産業大臣賞」を受賞されています。特に興味深かったのが、燃焼効率の高い最新式のセラミックファイバー窯の採用により、冷却過程で発生する多量の排熱を窯の燃焼エアや乾燥室の熱源として再利用されている点です。日本国内ではあらゆる分野で脱炭

素化に向けた動きが加速していますが、産業部門の脱炭素化は日本のカーボンニュートラル達成の鍵を握っているといっても過言ではありません。TOTOグループの具体的な取り組みを紹介いただき、参加者は各社の省エネ技術や自身の業務活動と重ね合わせながら見学することができました。

また、これらの最新の技術、機器の導入は働き方改革、業務効率の改善にもつながっていることを知ることができました。滋賀工場では他工場に先駆けて、熟練作業員の細やかな技術を搭載したロボットを導入し自動化することにより、作業員の経験年数に関係なく均質な製品を作れることも可能となっています。ただし、自動化を採用する一方で、熟練の技も継承されています。ひびや割れに繊細な陶器の製造工程では温湿度管理が徹底されており、最終的には様々な方法での品質検査が行われていることを目のあたりにし、TOTO製品への更なる信頼を高める機会ともなりました。

このような活動は、普段の自身の仕事を顧みる良い機会となっています。また、年代や職種の異なる会員同士が刺激を受けられる貴重な機会となっています。今後も業界の価値向上に向けて活動を継続してまいります。この度、見学に際し協力いただきましたTOTOグループ関係各位に感謝申し上げます。



担当者の説明を聴く参加者



参加者全員で記念撮影

2024年度の働き方改革について

○はじめに

「働き方改革」は働く方々が、個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で「選択」できるようにするための改革で、成長と分配の好循環を構築し、働く人一人ひとりがより良い将来の展望を持てることを目指して2019年4月に施行されました。具体的には、健康の確保、仕事と家庭生活の両立を困難にするなどの原因となる時間外労働に上限を設けられた内容になっています。建設業他においては上限規制の適用に5年間の猶予が設けられていましたが、2024年4月から施行されることになり、上限規制を守れない場合は罰則の対象となります。

○建設業の労働人口について

建設業における労働人口は図1に示すように、年々熟練者と若者の年齢比率が開いてきており、近年では約3割が55歳以上、29歳以下が約1割となっており、全産業と比べてもその傾向は顕著になっています。時間外労働の上限規制に関して、5年間の猶予が設けられた理由は建設業における長時間労働の常態化と深刻な人材不足があるためです。この5年間で対策を講じることを建設業界に求められました。

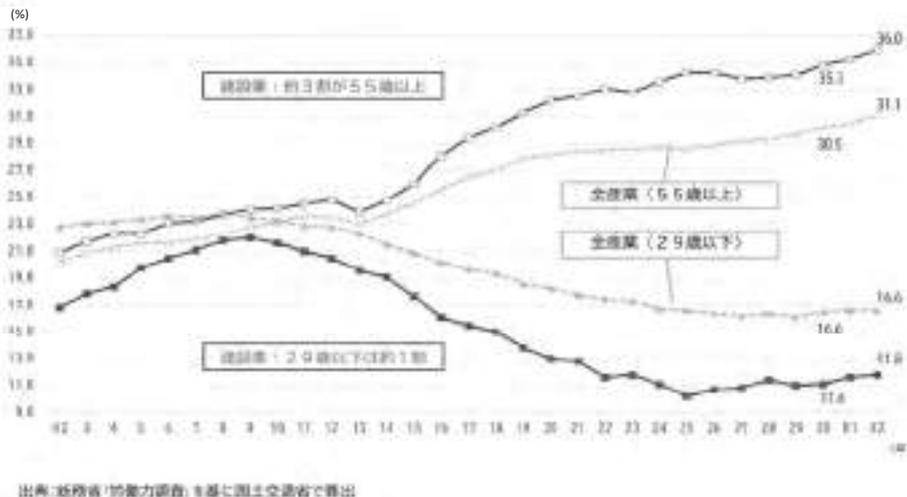


図1. 建設業就業者の高齢化の進行

○時間外労働の上限規制について

時間外労働の上限規制は図2のように定められました。

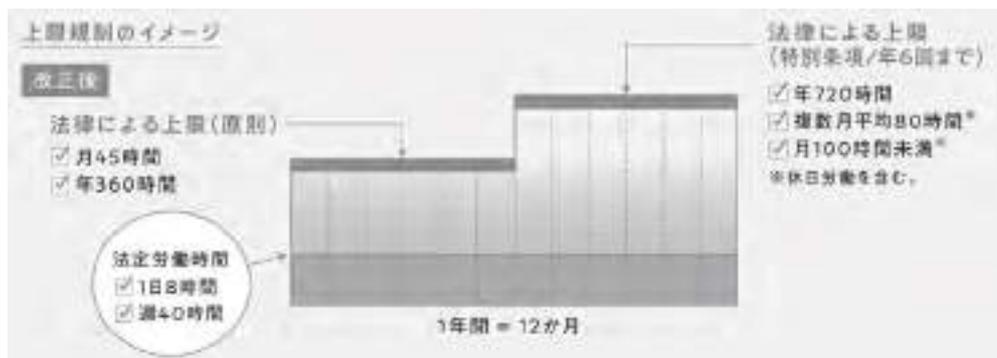


図2. 時間外労働の上限規制のイメージ

○労働時間の考え方

- ・労働基準法における労働時間とは、使用者の指揮命令下にある時間のことを指します。使用者の明示または黙示の指示により労働者が業務に従事する時間は労働時間に当たります。
- ・労働者を必ずしも現実活動させていなくとも、使用者の指揮命令下にある時間であれば労働時間に当たります。
- ・労働時間が否かは個別判断であるが、労働時間の考え方そのものは、業種によって異なるものではありません。

○問題になりやすいケース

- ・いわゆる「手待時間」
使用者の指示があった場合には即時に業務に従事することを求められており、労働から離れることが保障されていない状態で待機等している時間は、労働時間に当たります。
- ・移動時間
直行直帰や移動時間については、移動中に業務の指示を受けず、業務に従事することもなく、移手段の指示も受けず、自由な利用が保障されているような場合には、労働時間に当たりません。
- ・着替え、作業準備等の時間
使用者の指示により、就業を命じられた業務に必要な準備行為（着用を義務付けられた所定の服装への着替えなど）や業務終了後の業務に関連した後始末（清掃など）を事業場内において行う時間は、労働時間に当たります。
（労働時間となる例：作業開始前の朝礼、準備体操、作業終了後の清掃）
- ・安全教育などの時間
参加することが業務上義務付けられている研修や教育訓練を受講する時間は、労働時間に当たります。
（労働時間となる例：新規入場者教育の時間、KYミーティングの時間）

○労働時間削減の対策

建設業の時間外労働時間を削減するためには簡単に解決できないことが多いですが、以下に取り組むポイントを示します。

- (1) 入所時における適正工期の確保の徹底
 - ・工期のコントロールがしやすい設計施工案件の比率の向上
 - ・日建連作成「建築工事適正工期算定プログラム」の活用
- (2) 工事請負契約の適正な履行
 - ・契約外の過度なサービスや品質を追求しない
- (3) 役職員の意識改革
 - ・社員間における時間外労働の「見える化」
 - ・スケジュール共有による業務の「見える化」
 - ・改正労働基準法に対する従業員の理解度向上（理解度テストの実施、作業所への啓発活動）
- (4) 組織運用による業務量の平準化
 - ・本支店管理部門による現場支援、業務はがし
（書類作成支援、設計変更業務支援、ICTツールの普及促進支援等）
 - ・グループ会社の有効活用
 - ・事務手続きの代行、簡素化
- (5) 設計、施工段階における工夫
 - ・フロントローディングの積極活用
 - ・現場へのWEBカメラ設置の義務化による現場監視の複線化
（若手のへの遠隔による技術指導、搬出入立ち合いの待ち時間などの無駄を排除など）
 - ・BIM/CIMの活用
- (6) その他
 - ・時差出勤、テレワーク、時間年休、異動時休暇の取得等、現場状況に応じた勤務形態による勤務時間の効率的運用

- ※出典： 1) 「建設の事業における時間外労働の上限規制について」 厚生労働省
2) 「建設業時間外労働の上限規制わかりやすい解説」 厚生労働省
3) 「時間外労働削減ガイドライン」 一般社団法人日本建設業連合会

空調設備ニュース 06

air conditioning news 2024.Jun.

No.044

- 機器
- ダクト
- 配管
- 換気
- 排煙
- 自動制御
- 他

大阪空気調和衛生工業協会

建設現場における熱中症対策

○熱中症とは

「熱中症」は、高温多湿な環境下において、体内の水分及び塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れたり、体内の調節機能が破綻するなどして発症する障害の総称です。

その症状は、めまい・失神・筋肉痛・筋肉の硬直・大量の発汗・頭痛・気分不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感・意識障害・痙攣・手足の運動障害・高体温等が現れます。

○熱中症はどのように起こるのか

熱放散には、体から直接熱が外気に逃げる放射や伝導、対流などがあります。しかし、外気温が高くなると熱が逃げにくくなります。一方、汗は蒸発する時に体から熱を奪います。高温時は熱放散が小さくなり、汗の蒸発による気化熱が体温を下げる働きをしています。高温・多湿などの環境では、体から外気への熱放散が減少し、汗の蒸発も不十分となり、熱中症が発生しやすくなります。

熱中症の発症には、からだ（体調、性別、年齢、暑熱順化の程度など）と環境（気温、湿度、輻射熱、気流など）及び行動（活動強度、持続時間、休憩など）の条件が複雑に関係します。

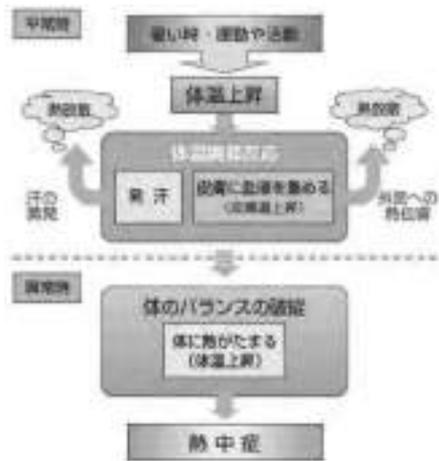


図1 熱中症の起こり方

○熱中症の症状

暑熱環境下での体調不良はすべて熱中症の可能性がります。

熱失神は「立ちくらみ」、熱痙攣は全身痙攣ではなく「筋肉のこむらがえり」です。熱疲労は、全身の倦怠感や脱力、頭痛、吐き気、嘔吐、下痢などが見られる状態です。

熱中症の重症度は「具体的な治療の必要性」の観点から、

- I 度（現場での応急処置で対応できる軽症）
- II 度（病院への搬送を必要とする中等症）
- III 度（入院して集中治療の必要がある重症）

に分類されます。具体的な症状に関しては図2に示します。

○熱中症の発生状況

過去5年間（平成23～27年）の業種別の熱中症による死傷者をみると、建設業が最も多く、次いで製造業で多く発生しており、全体の約5割がこれらの業種で発生しています。（図3）熱中症は6月から9月にかけて多く発生し、死亡災害は7月と8月に多く発生しています。（図4）

| 分類 | 症状 | 症状から見た診断 | 重症度 |
|-------|--|-------------------------|----------------------|
| I 度 | めまい・失神 「立ちくらみ」といわれる状態で、脳への血流が短時間だけ低下する状態に陥ることがあります。「立ちくらみ」は、脳への血流が一時的に低下することによって、脳が正常に機能できなくなる状態です。 熱失神・痙攣の発症 暑熱環境下での長時間労働により、脳への血流が一時的に低下することによって、脳が正常に機能できなくなる状態です。また、筋肉のこむらがえり（熱失神）や、手足の痙攣（熱失神）も発症することがあります。 | 熱失神（意識消失） 熱失神 熱失神 | I 度 II 度 III 度 |
| II 度 | 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、脱力感 暑熱環境下での長時間労働により、脳への血流が一時的に低下することによって、脳が正常に機能できなくなる状態です。また、筋肉のこむらがえり（熱失神）や、手足の痙攣（熱失神）も発症することがあります。 | 熱失神（意識消失） 熱失神 | |
| III 度 | 意識障害に陥る。 痙攣・失神・めまい・手足の運動障害 暑熱環境下での長時間労働により、脳への血流が一時的に低下することによって、脳が正常に機能できなくなる状態です。また、筋肉のこむらがえり（熱失神）や、手足の痙攣（熱失神）も発症することがあります。 | 熱失神（意識消失） 熱失神 | |

図2 熱中症の症状と重症度分類

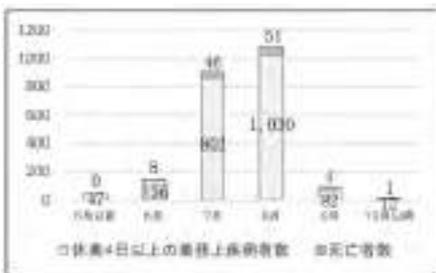


図4 熱中症による死傷者数（月別）

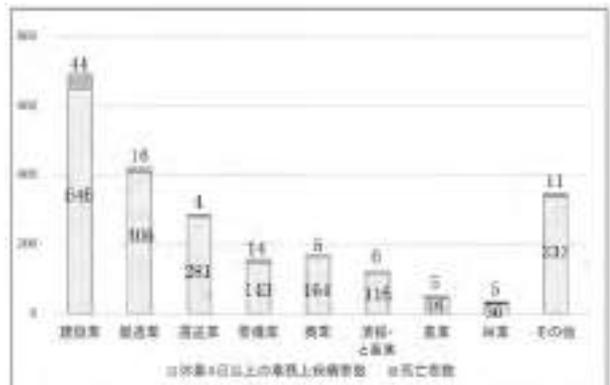


図3 熱中症による死傷者数（業種別）

○熱中症の予防対策

- (1) 作業員への声かけ
 - ・気温や湿度の上昇が予想される日には、休憩や水分補給の回数を増やすように指示・注意喚起を行う
 - ・体温計による体温確認や対面にて健康状態の確認、把握を行う
- (2) 現場休憩施設の改善
 - ・大型扇風機やドライミスト、遮光ネットなどを活用
 - ・スポットクーラー、エアコンの設置
 - ・冷蔵庫や製氷機の備品の設置
 - ・経口保水液等効果的な飲料水、塩飴、梅干し等を常備
- (3) 快適な作業環境
 - ・作業に快適な服装及び装備
 - ・通気性の良いメッシュタイプのジャケット、日除け付きヘルメット、ファン付き作業服
 - ・作業時間の短縮
 - ・休憩時間の確保、高温多湿作業場所での連続作業時間の制限
 - ・暑さ指数WBGT値の測定



図5 現場休憩施設の改善



メッシュジャケット



日除けヘルメット



ファン付き作業服

(4) IoT機器を活用した健康・危機管理

ウェアラブルデバイスを装着し、温湿度などの周囲の環境を測定して熱中症などの危険状態を察知し、作業責任者などへ通知します。労働災害が発生した場合も、発見・対応までの時間が短縮できます。

- * ウェアラブルデバイスとは、腕や頭部など身体に装着して利用する端末のことを示します。

【測定情報】

- 温度・湿度
- 気圧
- 脈拍
- 身体の動き・体勢



ウェアラブルデバイス



図6 ウェアラブルデバイスを活用した管理イメージ

熱中症対策IoTシステム一覧

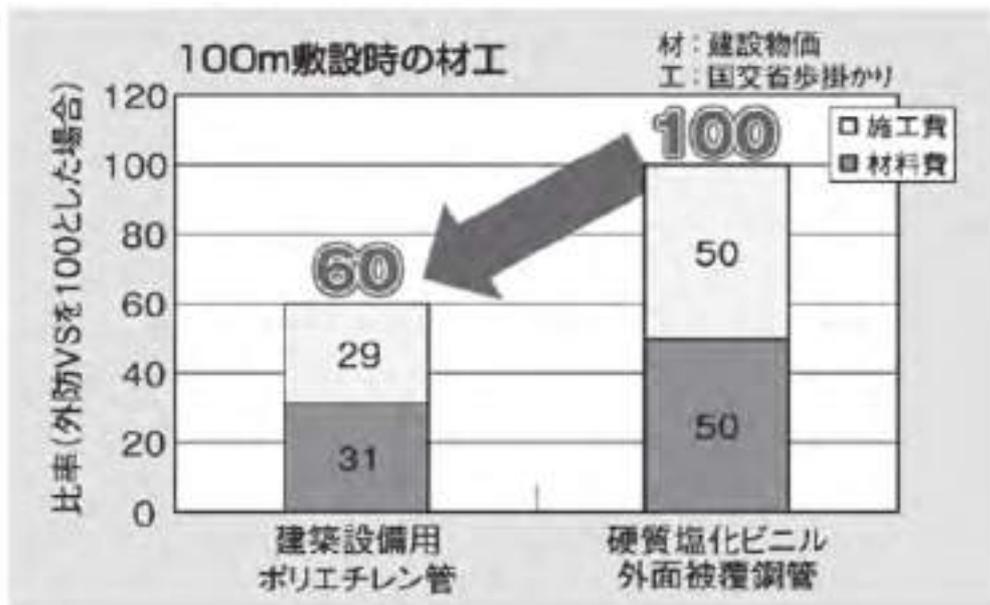
- | | | |
|---------------------|----------------------|---|
| ■ 作業員安全モニタリングシステム | 株式会社村田製作所 | https://solution.murata.com/ja-jp/service/wms/ |
| ■ hitoe®暑さ対策サージス | NTTテクノクス株式会社 | https://www.ntt-tx.co.jp/products/lifesupport_solution/ |
| ■ smartfit for work | クラボウ | https://www.smartfit.jp/ |
| ■ みまもりがじゅ丸® | 株式会社NTTPCコミュニケーションズ | https://www.nttpc.co.jp/service/product/gajumaru/ |
| ■ みまもりふくろう | SOMPOリスクマネジメント株式会社 | https://www.sompo-rc.co.jp/services/view/184 |
| ■ eMETシステム | エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社 | https://oth.fitpacific.com/heat/ |
| ■ eMET | スターライト工業株式会社 | https://emet-safety.com/ |
| ■ ワーカーコネク | センスウェイ株式会社 | https://www.senseway.net/wc/ |
| ■ hamon band | ミツフジ株式会社 | https://mitsufujiishop.jp/lpc/hamonband/ |
| ■ 熱中症対策サージス | 株式会社コムソリューションズ | https://ehacss.comodo-cloud.net/ |

- ※出典： 1) 「建設現場における熱中症対策事例集」 平成29年3月 国土交通省 大臣官房 技術調査課
 2) 「環境省熱中症環境保険マニュアル2014」 環境省
 3) 「STOP! 熱中症 熱中症になる間に対策を！」 国土交通省

各特性について

- ① 耐震性
「水道用のポリエチレン配管」は、東日本大震災などの大地震でも被害は出ておらず耐震性は実証されている。
「消火用のポリエチレン配管」は、水道用と同様の基準で製造されているため、同等の耐震性がある。
- ② 耐食性
合成樹脂製のため、酸性・アルカリ土壌による腐食の心配がなく、電食も発生しない。
金属製の配管のように埋設時の防食・腐食対策の必要がない。
- ③ 経済性
金属配管に比べ軽量（重量は金属管の1/5）のため取り扱いが容易である。
施工費は「消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管」の60%程度となる

※建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会資料抜粋



- ・ 工事費は公共建築工事積算基準による
- ・ 材料費は建築物価相当で試算

衛生設備ニュース 06

sanitary accommodations news 2024.Jun

No.042

機器 給水 給湯 排水
 器具 消火 ガス 環境 他

一般 大阪空気調和衛生工業協会
社団法人

緊急ガス遮断装置について

緊急ガス遮断装置とは

ガス漏れ、地震などの緊急事態が起こった時、防災センターや守衛室などに設置された操作盤のボタンを操作することで、建物全体のガス供給をすぐに遮断できる装置で、保安上重要度が高い建物に設置する必要があります。また、感震器と連動させることで、大地震が発生した際に自動的に遮断させることも可能である。正常に遮断するかを確認するため、定期的な作動テストを実施することが法令で定められている。

緊急ガス遮断装置の設置が必要となる要件

ガス事業法で建物区分により設置の要否が規定されており、以下の区分が設置対象となる

A. 建物区分表のNo1 特定地下街など、No2 特定地下室など、No3 超高層建物、No5 特定大規模建物及び建屋内に「ガバナ」がある場合
その他、事業主の要望等で設置する場合があります。

※ガバナとは、家庭や工場などのガス機器で安全に使えるように圧力を下げる装置である。

A. 建物区分表

ガスを使用するお客さまの建物ごとの保安対策を実施するため、建物を建物構造、ガスの形態、人の集合状況などに基づいて11の区分のいずれかに分類する。

| 区 分 | 種 別 | 区分設定上の優先順位 |
|-----|--|------------|
| 1 | 特定地下街など 大規模な地下街および準地下街 (地下部分のみ) | 1 |
| 2 | 特定地下室など 大規模な地下室 (地下部分のみ) | 2 |
| 3 | 超高層建物 高さ60mを超える建物 (超高層住宅を含む) | 3 |
| 4 | 高層建物 高さ31mを超える建物 (高層住宅を含む) | 5 |
| 5 | 特定大規模建物 特定業務用途に供されるガスメーターの換算使用最大流量が180m ³ /h以上の建物 | 4 |
| 6 | 特定中規模建物 特定業務用途に供されるガスメーターの換算使用最大流量が30m ³ /h以上の建物 | 6 |
| 7 | 特定公共用建物 特定公共用途(社会的弱者に係る用途)に供されるガスメーターの換算使用最大流量が30m ³ /h以上の建物 | 7 |
| 8 | 工業用建物 工業用途に供されるガスメーターの換算使用最大流量が90m ³ /h以上の建物 | 8 |
| 9 | 一般業務用建物 業務用途に供されるガスメーターが設置してある建物 | 9 |
| 10 | 一般集合住宅 住居用途のみで、ガスの使用者が5以上の建物 | 10 |
| 11 | 一般住宅 住居用途のみで、ガスの使用者が1の建物 | 11 |

※ 換算使用最大流量

ガスメーターの検定を受ける流量(2つ以上の場合はその和を示す。)であり、号数によっては最大通過流量とは異なる場合がありますので注意する。

B. 業務用途詳細表

| | 用途分類 | 業 種 |
|---|----------------------------|---|
| 1 | 特定業務用途 | 劇場、映画館、演芸場、観覧場（競輪場、競馬場、野球場など） |
| | | 公会堂、集会場（公民館、貸しホールなど） |
| | | キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類 |
| | | 遊技場（マーじゃん店、ボーリング場、ゲームセンターなど）、ダンスホール |
| | | 待合、料理店の類（料亭、割烹、茶屋など） |
| | | 飲食店（喫茶店、食堂、ピヤホール、すし屋、うどん屋など） |
| | | 百貨店、マーケット |
| | | その他の物品販売業を営む店舗、展示場 |
| | | 旅館、ホテル、宿泊所（モーテル、ユースホテルなど） |
| | | 蒸気浴場、熱気浴場の類 |
| 2 | 特定公共用途 | 病院、診療所、助産所 |
| | | 老人福祉施設、有料老人ホーム、救護施設、更正施設、児童福祉施設（母子寮および児童更正施設を除く）、身体障害者厚生援護施設（身体障害者を収容するものにかぎる）、精神薄弱者援護施設、 幼稚園、保育園、盲学校、聾学校、養護学校 |
| 3 | 工業用途 | 製品を製造または加工するものの類（工場、作業場など） |
| 4 | 一般業務用途（例） 上記1～3に該当しない用途 | 小学校、中学校、高等専門学校、大学、専門学校、各種学校の類、図書館、博物館、美術館の類 |
| | | 一般公衆浴場（銭湯） |
| | | 美容院、美容院、クリーニングなど物品販売を伴わない上記以外のサービス業 上記以外の事業場（裁判所、保健所、試験所、研究所、役場、汚水処理場、自衛隊施設、刑務所、銀行、会社事務所など） |

緊急ガス遮断装置の設置に関しては上記の通りですが、計画の際には「大阪ガス指定工事会社」に問い合わせを行って下さい。

令和6年度ボウリング大会

団体戦 (株)ベルテクノチーム優勝

当協会恒例のボウリング大会は令和6年6月19日（水）に心斎橋サンボウルで開催しました。賛助会員を含め27チームでの戦い（2ゲーム）となり、団体戦（チームは1社3名男女不問で結成、女子は1ゲームにつき30点加算）は、(株)ベルテクノが見事優勝しました。個人戦（女子ボーナス点加算）では、内藤哲也様（ジョンソンコントロールズ(株)）が優勝しました。



優勝 (株)ベルテクノチーム



準優勝 ジョンソンコントロールズ(株)チーム

試合結果

◇団体戦

| | | |
|-----|-----------------|---------|
| 優勝 | (株)ベルテクノ | 1,010ピン |
| 準優勝 | ジョンソンコントロールズ(株) | 964ピン |
| 第3位 | 因幡電機産業(株) | 876ピン |

◇個人戦（敬称略）

| | | |
|-----|-----------------------|-------|
| 優勝 | 内藤哲也（ジョンソンコントロールズ(株)） | 373ピン |
| 準優勝 | 佐伯彰彦（(株)ベルテクノ） | 365ピン |
| 第3位 | 北脇晃大（ヤマトヨ産業(株)） | 354ピン |

◇ハイゲーム賞（敬称略）

| | | |
|----|-----------------|-------|
| 男性 | 北脇晃大（ヤマトヨ産業(株)） | 208ピン |
| 女性 | 田渕 愛（(株)朝日工業社） | 180ピン |



第3位 因幡電機産業(株)チーム



挨拶する木村総務委員長



ハイゲーム賞

告知板

○賛助会員募集のご案内

地球温暖化対策が求められる中、空調衛生設備へのニーズは、変化・拡大しております。

特に、「脱炭素社会」という新たな分野への取り組みは、当協会と各メーカー、代理店の皆様と連携した研究開発が重要となってまいります。このような状況を踏まえ、当協会では賛助会員の募集を行っております。

賛助会員として入会されますと、当協会において新技術、新商品の発表の場が持てるとともに、新年交礼会や総会後の懇親会などの交流の場にご参加いただけます。

多くのメーカー、代理店各位のご入会をお待ちしております。

賛助会費 1社月額4,000円

会費納入 入会年度の会費は入会月から翌年3月末までの期間分を入会時に納入
(4,000円×3月までの月数)
以後は年額(48,000円)を下記半期と下半期に分け、上半期は6月末
下半期は12月末に納入

入会手続 協会事務局までご連絡下さい。入会申込書を送付します。

○今後の行事予定

| 開催日 | 行 事 | 場 所 |
|----------------|-------------------------------------|----------------------------|
| 10月3日 | 安全衛生大会 | 建設交流館 8階グリーンホール |
| 10月21日、22日、23日 | 野球大会 | スカイランドHARADA 多目的運動広場 |
| 11月12日 | 大空会ゴルフ大会 | 宝塚ゴルフ倶楽部 |
| 11月19日 | 新技術・新商品説明会及び懇親会 (8月下旬以降、説明者募集予定) | ハービスENTオフィス タワービル9階会議室他 |
| 令和7年1月15日 | 新年交礼会 | スイスホテル南海大阪 |
| 令和7年2月13日 | (一社)日本空調衛生工事業協会 近畿支部会 | シティプラザ大阪 |

●●●●●●●●●● 機関誌「大空衛」の表紙写真の募集 ●●●●●●●●●●

広報委員会では、年2回発行の機関誌「大空衛」の表紙写真につきましては、建築物を中心としたまちなみ等をモチーフとした写真を、会員及び賛助会員の皆様から募集したいと存じます。

つきましては、応募をお考えの方は、事務局(06-6271-0175)までご連絡して下さい。

なお、採用された方には、僅かですが、掲載料をお渡しします。

広報委員会

2024年



暑中お見舞い申し上げます

一般社団法人 大阪空気調和衛生工業協会会員 (78社)

| 会社名 | 代表者氏名 | 会社名 | 代表者氏名 |
|-------------------|-------|----------------|-------|
| 赤井設備工業(株) | 上田 訓司 | 敷島煖房工業(株) | 土橋 誠二 |
| (株)朝日工業社大阪支社 | 西岡 毅 | 四國機械設備(株) | 曾我 幸二 |
| (株)上杉工業 | 上杉 嘉邦 | 島設備工業(株) | 井上 暎夫 |
| 浦安工業(株)大阪支店 | 水野 博史 | 主計管工(株) | 中井 主蔵 |
| (株)江坂設備工業 | 中村 昭一 | 城陽ダイキン空調(株) | 門脇 年治 |
| エルゴテック(株)西日本支店 | 高木 登 | (株)城口研究所関西支店 | 小山 正晃 |
| オーディーエー(株) | 織田 幸子 | 新日本空調(株)大阪支店 | 上杉 晴一 |
| (株)大阪城口研究所 | 城口 俊雄 | 新菱冷熱工業(株)大阪支社 | 山口 武男 |
| 鳳工業(株) | 齊藤 伸一 | 須賀工業(株)大阪支社 | 河部 和生 |
| 奥田商工(株) | 奥田 康雅 | (株)精研 | 辻 武寿 |
| 影近設備工業(株)大阪支店 | 東野 大輔 | (株)千里技研 | 山田 正人 |
| 川崎設備工業(株)西部支社 | 国枝 実成 | 第一工業(株)大阪支店 | 坂下 隆 |
| 川惣電機工業(株) | 昆沙賀正道 | 第一設備工業(株)大阪支店 | 中村 秀樹 |
| 川本工業(株)大阪支店 | 菅野 公隆 | 大貴設備(株) | 田窪大五郎 |
| 木村工業(株) | 木村 之彦 | ダイクウ(株) | 橋本 輝 |
| 協伸工業(株) | 森岡 由智 | 大晃設備(株) | 高橋 孝治 |
| (株)共進社工業所 | 山内 順二 | 大成温調(株)大阪支店 | 柴垣 哲 |
| 享和設備(株) | 竹本 和正 | ダイダン(株)大阪本社 | 北村広外志 |
| クウケン(株) | 杉本 知紀 | 大熱工業(株) | 藪本 繁明 |
| 九櫻設備工業(株) | 高安 秀幸 | 高砂熱学工業(株)関西支店 | 赤松 孝宏 |
| (株)クドウエンジニアリング | 磯崎 博 | (株)タカネソ | 高木 優 |
| (株)ケンシヨウ | 熱田 敏広 | (株)竹本設備 | 竹本 太郎 |
| 五建工業(株)大阪支店 | 安田 実 | 田丸産業(株) | 堀田 高志 |
| サノヤス・エンテック(株) | 浅尾 洋光 | (株)テクノ菱和大阪支店 | 武田 和夫 |
| 三機工業(株)関西支社 | 勝野 耕治 | 東洋工業(株) | 谷本賢太郎 |
| 三建設備工業(株)大阪支店 | 永田 博巳 | 東洋熱工業(株)大阪支店 | 藤原 和明 |
| (株)三晃空調大阪本店 | 堀内 昭律 | (株)T R U S T | 桑原 貴志 |
| 三神工業(株)大阪支店 | 高谷 俊則 | 西川設備工業(株) | 関田 一也 |
| 三宝電機(株) | 井上 清人 | (株)錦 | 廣田 典子 |
| (株)三冷社西日本支社 | 金子 達哉 | (株)西原衛生工業所大阪本店 | 高島 良一 |
| (株)JR西日本テクシアMC事業所 | 松尾 忠海 | (株)日設関西支店 | 長尾 正 |

| 会 社 名 | 代表者氏名 | 会 社 名 | 代表者氏名 |
|-------------------|-------|-----------------|-------|
| 日本管工業(株)大阪営業所 | 小野 直人 | 富士古河E&C(株)西日本支社 | 辻 郁次 |
| 日本ファシリオ(株)大阪本店 | 植谷 信之 | (株) 北 祥 | 澤村 幸雄 |
| 日本メックス(株)関西支店 | 立川 雅司 | (株) 前 田 商 会 | 前田 裕子 |
| (有) 原 設 備 | 原 良一 | (株) マ サ キ 設 備 | 正木 規善 |
| 日比谷総合設備(株)関西支店 | 金子 昌史 | 丸 住 (株) | 吉田 博子 |
| (株) 一 二 三 工 業 所 | 一二 健夫 | 美 和 設 備 工 業 (株) | 栢瀬 秀樹 |
| (株) 不 二 設 備 工 業 所 | 水田 幸宏 | 柳 生 設 備 (株) | 福地 文雄 |
| 不 二 熱 学 工 業 (株) | 近藤 康之 | 若 林 設 備 工 業 (株) | 若林 豊 |

賛 助 会 員

(62社)

| 会 社 名 | 代表者氏名 | 会 社 名 | 代表者氏名 |
|------------------------|-------|--------------------------|-------|
| 朝日機器(株)大阪支店 | 佐竹 輝久 | タカヲ通商(株) | 渡辺 晃 |
| アズビル(株)ビルシステムカンパニー関西支社 | 石坂 芳人 | (株)多久製作所建築設備営業本部関西グループ | 吉田 智也 |
| アルファ・ラバル(株)大阪支社 | 竹次 裕佑 | (株) タブチ大阪特販部 | 下玉利 誠 |
| 安 藤 (株) | 安藤 晴重 | テラル(株)関西支店 | 若林 聡 |
| イシグロ(株)西日本営業本部 | 松倉 義人 | 東西化学産業(株)本社 | 河野 祐一 |
| 因幡電機産業(株) | 山田 剛志 | 東テク(株)大阪支店 | 糸満 睦夫 |
| 井下機器(株) | 井下 光泰 | T O T O (株) 特 販 本 部 | 土井 賢治 |
| 荏原実業(株)関西営業所 | 綿谷 龍一 | T O T O 関 西 販 売 (株) | 前田 信 |
| (株)荏原製作所西大阪支店 | 柳田 弘一 | 東洋バルヴ(株)大阪営業所 | 池上 史郎 |
| (株)オーケーエム大阪支店 | 野曾原康夫 | (株)ニシテック関西支社 | 藪川 洋一 |
| オーケー器材(株) | 山田 進一 | ニッケイ(株)大阪営業所 | 清水 栄蔵 |
| (株)オンダ製作所西日本支店 | 稲村 佳和 | 日製電機(株)大阪空調営業所 | 小野由記夫 |
| 川重冷熱工業(株)西日本支社 | 高畑 輝彦 | ニ ッ タ (株) | 鈴木 弘樹 |
| (株)川本製作所大阪支店 | 山下 哲彦 | 日本電技(株)大阪支店 | 八木 浩一 |
| キタックスエンジニアリング(株)大阪本社 | 西本 智彦 | 日本水処理工業(株) | 川西 昌史 |
| 木村工機(株)大阪営業本部 | 登尾 公彦 | (株)日阪製作所 | 大森 輝博 |
| 協立エアテック(株)大阪支店 | 津田 勇 | 日比谷通商(株)関西支店 | 芝口 薫 |
| 空研工業(株)大阪支店 | 秦 利治 | (株)扶 洋 | 横田 好明 |
| (株)古島大阪支店 | 宮城 弘幸 | (株)ベルテクノ大阪支店 | 和田 修治 |
| (株)コスタコーポレーション | 白井 敏弘 | 北 勢 工 業 (株) | 北山 秀晴 |
| 三和銅管(株)大阪営業所 | 岸野 真治 | 三菱電機冷熱機器販売(株)西日本支社 | 福岡 敬史 |
| ジョンソンコントロールズ(株)大阪支店 | 小柳 吉正 | 森松工業(株)大阪支店 | 山本 直樹 |
| 新晃工業(株)大阪支社 | 加藤 勉 | (株)大和バルブ西日本統括支店 | 小池 弘明 |
| (株) 振 興 社 設 営 | 楠 幸隆 | ヤマトヨ産業(株)本社 | 大野 賢二 |
| 新日本美風(株) | 荒牧 太郎 | ヤンマーエネルギーシステム(株)大阪支社 | 徳島 久泰 |
| シンテック(株)大阪営業所 | 田村 周治 | ユアサ商事(株)関西支社 | 小西 達朗 |
| 住友商事マシネックス(株)大阪オフィス | 才本 幸治 | (株)ユニックス大阪営業所 | 内田 徹 |
| タイヨージョイント(株)大阪営業所 | 後藤亮太郎 | (株)ヨシタケ大阪営業所 | 古澤 嘉啓 |
| (株)ダイキアクシス大阪支店 | 横尾 純也 | (株)LIXILLWTJ関西設備プロジェクト支店 | 服部 洋典 |
| (株) 大 和 | 和田 浩一 | (株)R Y O D E N 西 日 本 支 社 | 作田 匡志 |
| 高 井 水 栓 (株) | 高井 徹 | リ ン ナ イ (株) | 岡野 哲明 |



東京から3年と変則的な開催となりましたが、パリオリンピックがいよいよ開幕しました。街全体での開催と環境問題に配慮した持続可能な国際大会として先鞭をつけて欲しいと思います。

日本人選手の活躍が期待できるブレイキンなど新たな競技も増え、従来の種目も最終選考の時期を経て、選手の熱い戦いが日々繰り広げられています。

競技場を飛び出してパリのセヌ川で開催される開会式も新しい試みで今回の楽しみの一つですし、何よりも大勢の観客に囲まれて、大歓声の中で選手一人一人が持てる力を発揮出来る当たり前の日常に戻り、日本選手団の活躍を期待しています。

大会前の寄稿ですが、どこからでも TEAM JAPAN とミサガを通して想いを結ぶと、力になる事を信じて心から応援をしていきたいと思えます。

がんばれニッポン

(S . M)

近畿地方も梅雨に入り憂鬱な日々が続いています。個人的な話ですが、数年前から家庭菜園を始めています。初めは真似事でネットで調べながら適当な感じで始めました。

初心者でもなんとかなるもので、そこそこ大きくは成長しますがなかなか実がならず 失敗の連続でした。そこで農業をしている中学時代の友人に相談し、野菜の育て方の基礎を教えてもらいました。土の配合、水やりのタイミング、元肥・追肥の方法、害虫の駆除等について教わりました。その甲斐もあって最近では僅かですが収穫が出来るようになり、我が家の食卓にも出せるまでになりました。

野菜の成長を見ながらふと思う事があります。社員の成長も同じような事が言えるのではと思います。ほっておいても自分で考え成長していく社員も居ますが、やはり基礎をきちんと教育し、配属された部署についた後でも仕事内容をチェックし間違い等があれば指導を行う必要があります。

野菜の生育と社員の成長が同じような過程を経て、結果につながっていると思うのは私だけでしょうか。

(A . H)

大阪に転勤してきてちょうど一年が経ち、右と左くらいは分かるようになってきた。単身赴任中の住居の近所には大きな商店街があり、生活、特に食生活には全く苦労しない。商魂たくましい多くの飲食店からの手招きを見ないように通り過ぎるのには苦労しているが。

大阪に赴任する前は福岡で3年間勤務した。福岡市内も再開発が活況で、あちこちにクレーンが立っていたのだが、大阪はその何倍もの規模で開発が進んでいる。このような超フォローの風の中で仕事ができることは幸せな事なのだが、いささかフォローが強すぎる。しっかり足元を固めて、強風に飛ばされないようしなければと痛感している。

自身は大阪の美味しい食事で体重は増加傾向。強風に耐え得る体重になってきている。会社も基礎体力をつけてこの強風を凌いでいきたい。

(M . K)

大空衛 第95号

令和6年7月31日発行

編集人 広報委員会

発行人 一般社団法人大阪空気調和衛生工業協会

〒541-0052

大阪府中央区安土町1丁目7番20号

新トヤマビル3階

Tel 06 (6271) 0175

Fax 06 (6271) 0177

E-mail : osakakueikyo@tenor.ocn.ne.jp

URL <http://daikuei.com>

印刷 株式会社ミラテック

